

# 貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/09/18号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

## 円建てゴールド再び歴史的な高値更新9172円

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



前週のマーケットはいろいろと注目すべき出来事がありました。その中でも最も予想外の出来事が金曜日に更新した円建てゴールド歴史的な高値でしょう。新しい高値は9172円になりました。木曜日から一日でほぼ170円の爆上げ。水曜日のCPIは予想からあまり大きな違いがなくほとんどマーケットに影響を与えず、少しその重要度は下がってきたという印象です。円高への警戒感も介入をできる状況でもないということから、ドル長期金利の堅調さを移して円安がすすみ、年初来の高値である148円直前まで進み、ドル建ゴールドは1900ドルでサポートされてじわじわ上昇、円建てゴールドはまた大きく上昇することになりました。しかしもっとも注目されたのは、上海黄金交易所SGEです。上海のゴールド価格が、世界の標準であるLoco London gold価格と大きく乖離、一時140ドルものプレミアムになりました。もちろんこれは史上最大の乖離です。中国ではゴールドの輸入をする民間銀行は中国人民銀行からの輸入枠を取得する必要があり、現在その輸入枠が出されていないことで、海外マーケットと上海ゴールドの価格が乖離し、その乖離幅が急速に増大したのです。おそらくは歴史的な安値レベルの人民元に対して、中国の個人投資家はゴールドを買うことによって人民元安リスクをヘッジしているのでしょう。それに加えて10月のシルバーウィークの宝飾品セールへの地金手当も入っています。需要は十分にあるということです。逆に人民銀行はこの人民元安を防ぐために、人民元売りドル買いとなるゴールドの輸入を許していないという状況でまさに需要に対して供給が足りない状態がどんどんすすむという悪循環がこの乖離を引き起こしていると言えます。週末には90ドルまでこのプレミアムは縮小していますが、それでもまだまだ予断はできない状況です。人民銀行が輸入枠を民間銀行に出した瞬間にこのプレミアムは急落するでしょうが、中国の輸入が急増することとなり、そうなれば国際価格にも影響を及ぼす可能性が高いと考えます。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

## 【マーケット・トピック】

## 「シルバーの現状」

シルバーはやはり22ドル台が中長期的底値という認識を強くする動きとなりました。中国の経済の不調により22.31ドルという22ドル前半まで下げましたが、そこから大きく戻して一週間の引けは23ドル台で終わりました。最大の需要国である中国経済の不調は確かにシルバーにとっては大きな圧力ではありますが、世界での太陽光発電パネル需要は毎年確実に増えており、22ドル以下はまさに安すぎるレベルではないでしょうか。



## 「プラチナの現状」

プラチナも割安レベルは買うべきというマーケットになっています。今回もやはり900ドル割れは素早く拾われた形になっており、トレーダーの間では900ドル割れは買いという認識が強くなってきていると言えるでしょう。



## Gold ETF残高とゴールド価格



## 米長期金利とゴールド



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

## 【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 [info@jbma.net](mailto:info@jbma.net)

## 池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は  
ツイッターで

